



福峰会だより

発行編集

福峰会事務局 2024年2月29日発行

〒807-0867

北九州市八幡西区自由ヶ丘1-3 自由ヶ丘高校 2F

Tel/Fax (093)692-0278



VOL.
27



執行一彦

昭和47年普通科卒業

会長挨拶

同窓会峰峰会会員の皆様には日々ご健勝、ご活躍のことと存じます。

また、日頃より同窓会の運営にご理解、ご協力を頂き有難うございます。

今振り返れば、4年前コロナウイルスの感染が広がり思うような活動や行事ができない状況が続きました。しかし、一昨年の令和4年度は同窓会設立60周年の節目もあり、コロナ禍の中ではありましたが役員で再三議論、検討を重ね、福原理事長や校長先生をはじめ学園関係者のごく少数の方々にご来賓頂き、祝賀会は中止いたしましたが、設立60周年記念式典を執り行うことができました。

しかし、この数年、コロナ禍の影響から総会・懇親会の開催を模索しなければならない年が続いておりましたが、今はこの長いコロナ禍のトンネルもようやく抜けつつあり、4年ぶりの「令和5年度総会・懇親会」を例年通り開催することができました。

現在同窓生は3万有余名に至り、いま地域・職場などで出会い同窓の縁を深めていることと存じます。

そして、今まで以上にコロナ禍で衰退していた先輩・後輩・同輩という縁を織り込み、強い絆を持つ同窓会を願ってやみません。

そして、今年も465名の新しい後輩達がこの自由ヶ丘の桜並木の下を元気に希望に満ちて自分探しに旅立つ行きます。また、母校は部活動でも九州大会や全国大会出場と著しい活躍をみせ、進路においても名立たる大学や能力を伸ばすレベルの高い専門学校へと将に文武両道の母校を誇らしく感じております。

結びに、校長先生をはじめ諸先生方の生徒への日々の熱いご指導に敬意を申し上げ、母校の更なる飛躍と同窓会峰峰会の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

校長挨拶



自由ヶ丘高等学校 校長

永尾 昇

本校同窓会「福峰会」の会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素から本校の教育活動へのご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。今年度の卒業生には、「功績のあった生徒に『功労賞』、新たに福峰会の会員となる全ての卒業生には『卒業証書バイインダー』を貴会より頂戴しました。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

令和2年から感染が拡大した新型コロナウイルスは昨年5月に第5類感染症となり、学校行事の行動制限も解除され、体育祭や文化祭を保護者に来ていただきながら実施できました。生徒たちの溢れる笑顔が印象的でした。そして授業や部活動などの教育活動もコロナ禍前と同様に実施できました。

さて、現代ではICT化が急速に進み、生成AIが登場するなど授業も大きく変化しています。最近はDX(デジタルトランスフォーメーション)というデジタル変革が注目を集めています。希薄になりつつある人間関係です。同じ学び舎で苦楽を共にした仲間は、卒業後も大切な存在であり、大きな財産となることでしょう。また、福峰会の会員としての縁や絆も将来にわたり、貴重なものです。家族や地域のため、そして日本や人類のために自らの持ち味を活かし、頼りになる人となってほしいと願っています。併せて本校の応援もよろしくお願いいたします。

最後に、今年度の卒業生が新たに会員として加わった福峰会が一層の発展を遂げ、会員の皆様がご健勝でご活躍されることを心より祈念申し上げます。

がんばってる!!

OB・OG



令和3年卒業
土井 歩夢
(剣道部)



にプロとしてデビューすることができました。夢を叶えるためにたくさん苦しい思いもしましたが、それを乗り越えられたのは剣道で培った精神力や忍耐力だと思います。今、頑張っていることが絶対に将来に生きると私は思います。これからはSG出場という次の夢に向かって努力していきます。

本校在学中は剣道部に所属し、日々文武両道で学校生活を頑張っていました。幼い頃からの夢を叶えるために大学に通いながらボートレーサーの試験を受けました。2回目の受験で合格し、1年間ボートレーサー養成所で訓練を受けた今年の5月



令和5年卒業
羽江 亞津紗
(女子駅伝部)

理事長挨拶



学校法人 福原学園 理事長

福原公子

自由ヶ丘高等学校同窓会「福峰会」会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会活動および母校の教育活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年は新年の始まりから日本各地で様々な心を痛める出来事が続きました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地においては一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

福原軍造先生が昭和22年創立された学校法人福原学園は今年で77年目を迎えます。学園設置校の中でも自由ヶ丘高校は前身を含めると最も歴史が長く、学是「自律処行」、校訓「規律・勤労・礼儀」の下、文武両道を実践し、これまでに多くの優秀な卒業生を社会に送り出してきました。現在の生徒総数は1,448名、生徒全員が将来の目標に向かって悔いのない高校生活を送れるよう教職員一丸となって教育活動に邁進しています。先日、卒業生の保護者の方から1通のお便りをいただきました。中学時代、不登校に苦しんだご子息が自由ヶ丘高校に進学して不登校を克服し、現在は目標であった職業に就き、更なる目標に向けて充実した日々を送っているという喜びと感謝の内容でした。生徒の努力が実を結ぶことが私たち教職員にとっても何よりの喜びです。これからも福原軍造先生が提唱した「人による人にまでの教育」の精神を継承し生徒一人ひとりの可能性を引き出し育てる教育をまいなく続けていく自由ヶ丘高校でありたいと思います。

卒業される465名の皆さん、おめでとうございます。自由ヶ丘高校での学びと思い出を糧にこれからも将来の目標に向かって一歩一歩大切に歩んでいってほしいと願っています。

結びに、「福峰会」の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

本校在学中は女子駅伝部に所属し、勉強と部活動の両立を行いました。私の中学生からの夢である実業団選手になることを叶るために、たくさんの先生方がサポートとアドバイスをしてください本当に感謝しています。

そのお陰で九電工に入社でき、今は素晴らしい環境に恵まれ、練習を行っています。実業団選手として結果が求められ、調子が悪い時は精神的に苦しい時もありますが、家族、先生方、友達、たくさんの方の応援を力に頑張っています。

これからも目標に向かって努力していくことを。

福峰会代表幹事

クラス代表幹事



生徒会代表幹事



代表幹事の皆さんには、同窓会行事等の企画運営のお手伝いや、各クラスの卒業生への連絡などをさせていただいている。

令和5年度
自由ヶ丘高校同窓会

福峰会功劳賞受賞者

駅伝部



チアダンス部



陸上競技部



体操競技部



剣道部



バドミントン部



卓球部



水泳部



功労賞

同窓会 表彰規定

下記に該当する生徒に対して、卒業時に下記の賞を贈る。

1. 体育系部活動においては

- ①高体連・高野連又は日本体育協会加盟団体が主催する九州大会及び全国大会に出場したもの。
- ②国または県代表チームとして大会に出場したもの。
- ③全国私学大会については、ベスト16以上に入賞したもの。
- ④金鶯旗・玉龍旗については、ベスト64以上に入賞したるもの。

2. 文化系部活動においては

- ①日展・二科展・県展に入賞したもの。
- ②高文連の全国を対象とした催し物に入賞したもの。
- ③1の③、2の①②のいずれかに準ずる功績のあつたもの。

※上記のいずれかの規定に該当し、また、受賞にふさわしい生徒を卒業時に表彰する。



